



マイスターII 引違い半外付型 取付け説明書

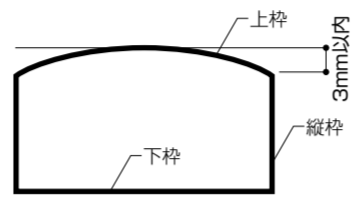
■施工される方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

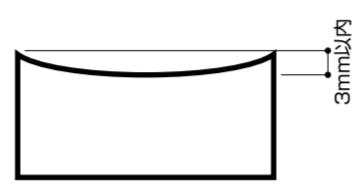
▲注意

- 本製品は複層ガラスを使用するため、最大で230kg（ガラスなしで50kg）となりますので下記事項をお守りください。
- 下枠が垂れ下がらないように開口部を45×100mm以上の窓台（敷居）、30mm以上の間柱で、確実に作ってください。
- 障子の外れや気密・水密性能を損なうおそれがあります。
- 製品を運んだり取り付ける場合、重量に見合った人数で作業を行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 枠をスクリーナ・木ねじを使用し、確実に固定した後、障子を建て込んでください。
- サッシ枠のハリ・タレは3mm以内に抑えてください。障子落下・開閉障害の原因になります。
- 障子の建込み・建付け調整後、必ず外れ止めをシールの位置まで戻してください。（「障子の建込み」を参照）障子落下のおそれがあります。
- 漏水の原因になるおそれがありますので、窓廻りの防水処理とシーリングは必ず行ってください。

●ハリ



●タレ



■施工上のお願

- 樹脂の表面は傷つきやすいので、ぶついたり、こすったりしないでください。
- 樹脂部材をねじ止めする場合は、絞めすぎないようにしてください。樹脂が割れたり、ねじが貫通するおそれがあります。
- シーリング材はシリコン系・変成シリコン系・ウレタン系が使用できます。ポリサルファイト系はサッシが変色するおそれがありますので、使用しないでください。
- なお、サッシとの接着性を高めるために、必ず指定のプライマーを使用してください。
- ※清掃が必要な場合は、ノルマルヘキサンを使用してください。それ以外の有機溶剤は使用しないでください。

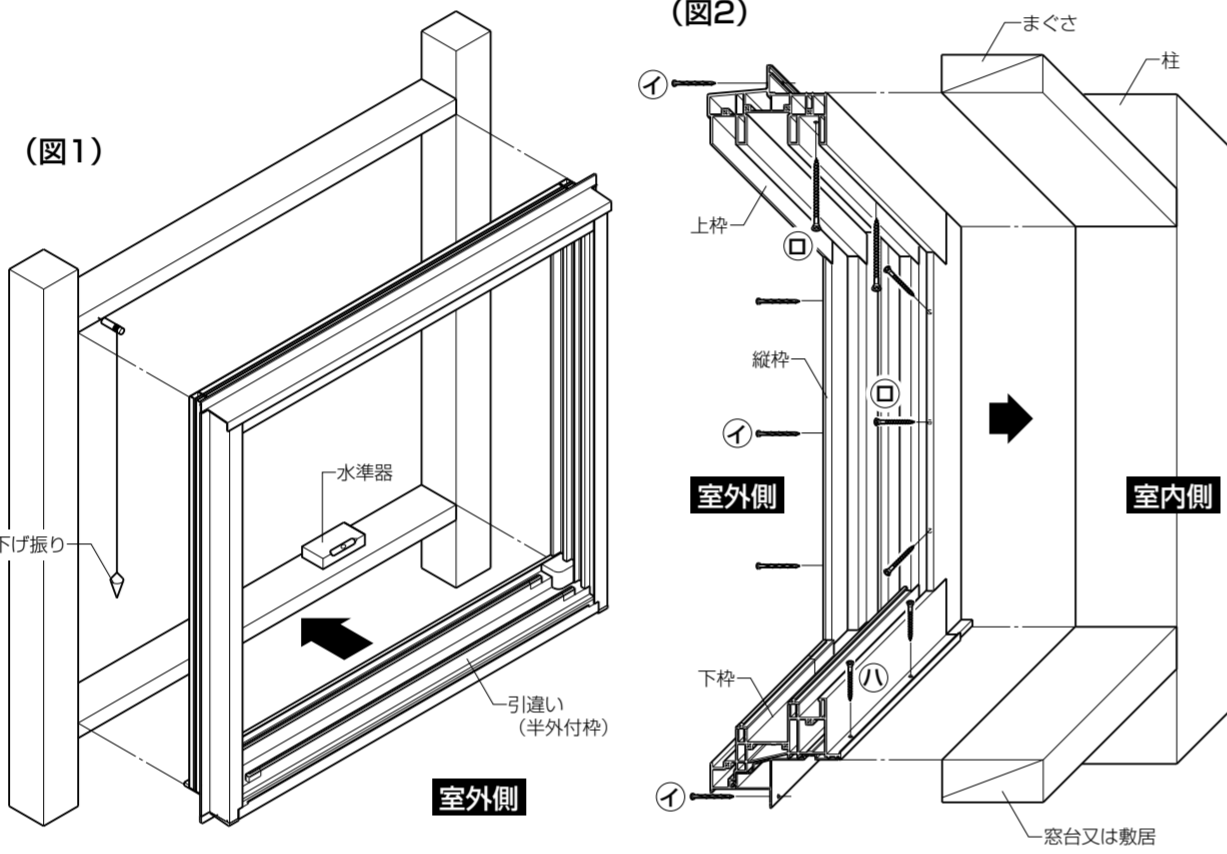
■ねじ一覧表

①	②	③
φ3×38スクリュー釘	φ3.8×56皿木ねじ	φ3.8×38皿木ねじ

■取付け順序

1 枠の固定

- ①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。（図1）
- ②下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ、ゆがみを確認した後、本固定します。（図2）



2 障子の建込み

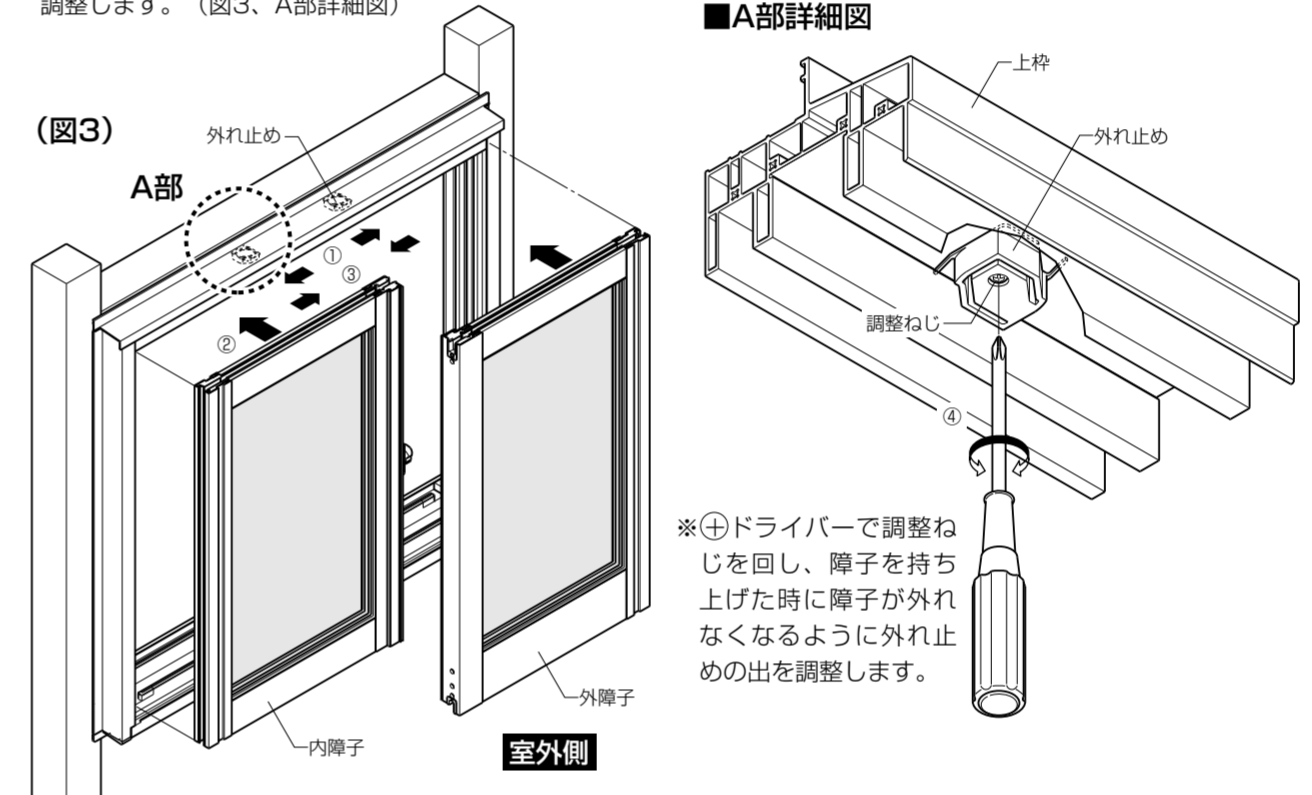
- ※障子は、枠を①・②・③の釘・木ねじで全て固定した後、建て込んでください。
- ※障子の組立ては、障子と同梱してある説明書をご覧ください。

- ①外れ止めを両端に移動させます。
- ②障子を建て込みます。
- ③外れ止めをシールの矢印の位置まで戻します。
- ④⊕ドライバーで調整ねじを回し、障子を持ち上げて障子が外れなくなるように、外れ止めの出を調整します。（図3、A部詳細図）

▲注意

- 必ず実施してください。

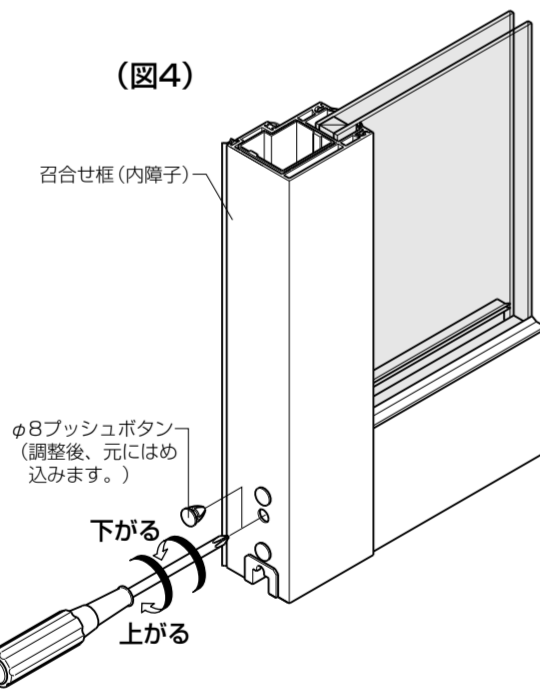
■A部詳細図



■建付け調整

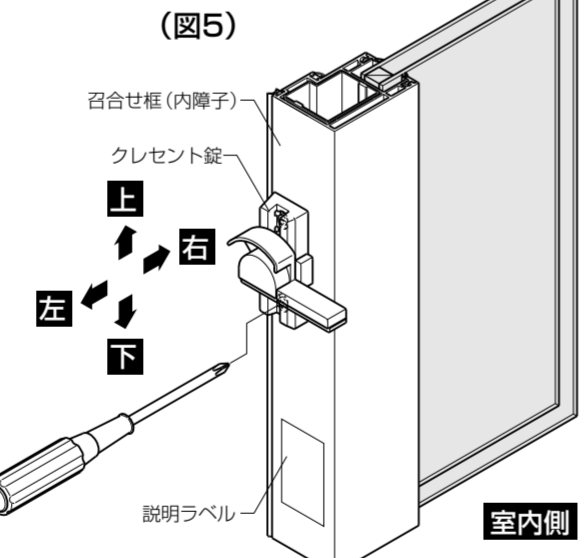
①戸車の調整

- プッシュボタンをいったん外し、⊕ドライバーでねじを回して障子の高さを調整します。



②クレセントの調整

- 障子の高さを調整した後、クレセント錠の掛かり具合を調整します。（図5）
- ※クレセントは、上下に各2.5mm、左に2mm、右に3mm移動できます。調整の詳細は、貼付してある説明ラベルをご覧ください。
- ※ねじキャップを取る場合は、⊖ドライバーを使用してください。



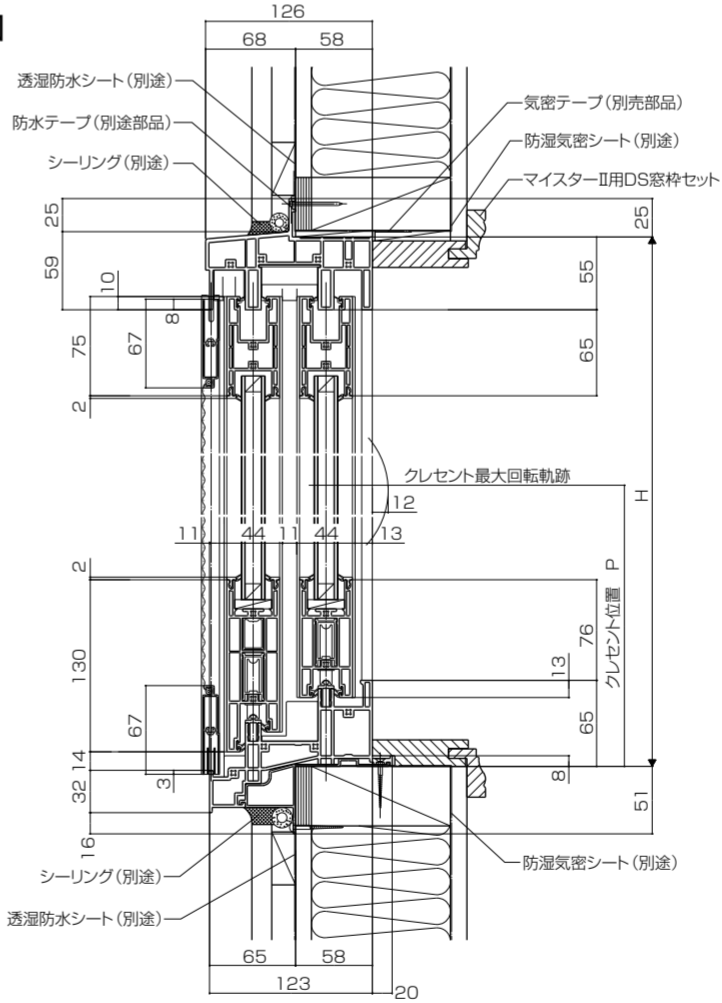
■清掃・シーリング施工上のご注意

- 形材表面のつやが変化したり、傷めたりするおそれがありますので、清掃及びシーリング施工時はご注意ください。
- ※清掃が必要な場合は、ノルマルヘキサンを使用してください。それ以外の有機溶剤は使用しないでください。シーリング材・プライマーには表記のものを使用してください。

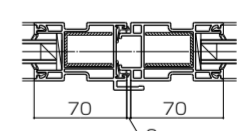
メーカー名	シーリング材	プライマー
信越化学工業（株）	シリコン系 KE42 KE45 KE4878 シーラント72	—
東芝シリコン（株）	シリコン系 トスシール381 トスシール371 トスシール380	トスプライム B トスプライム D トスプライム E
トーレダウコーニングシリコン（株）	シリコン系 SH780	プライマー C プライマー D
シャープ化学（株）	ブチル系	—

■参考納まり図

●縦断面図



【4枚建合掌部】



●横断面図

